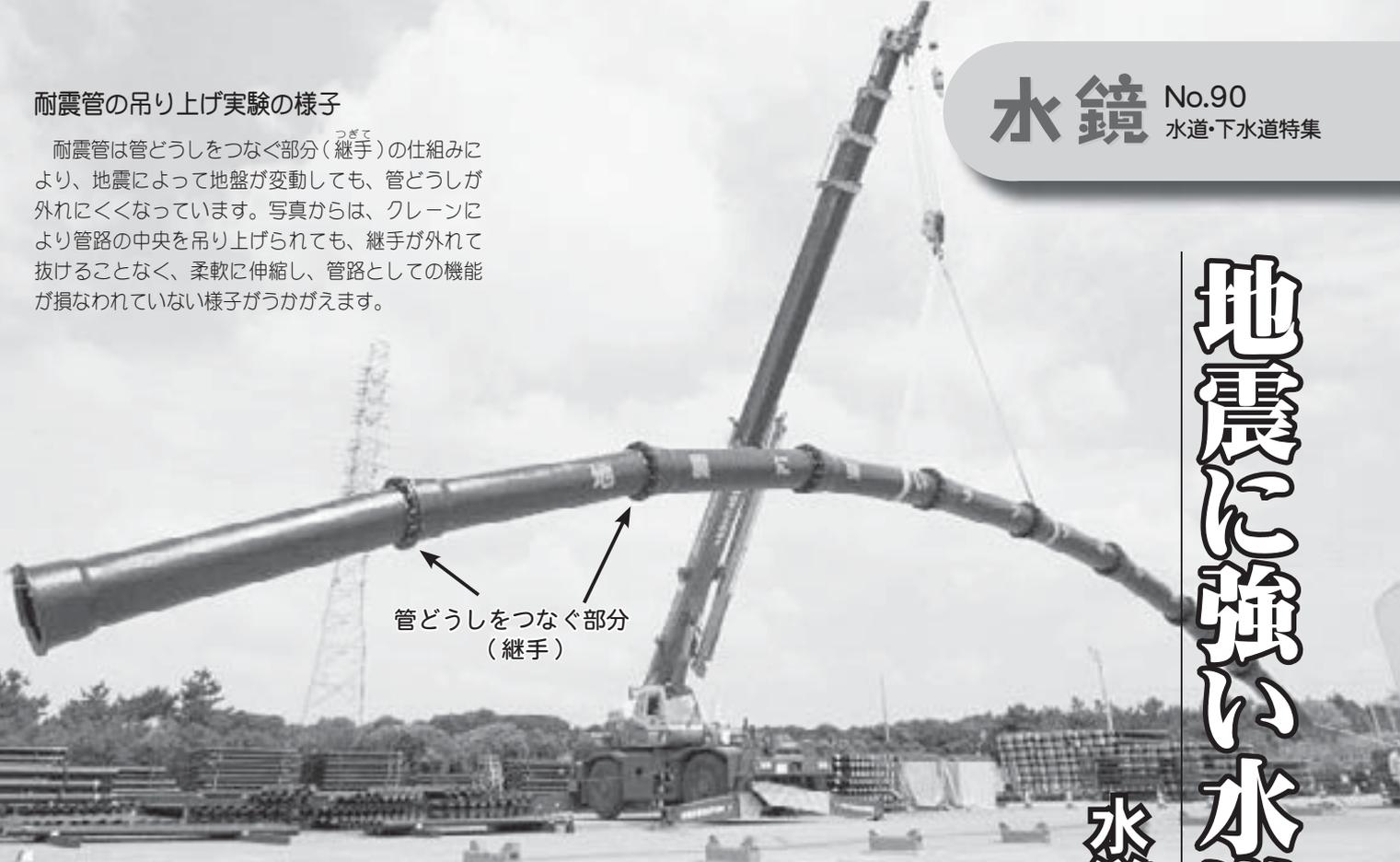


耐震管の吊り上げ実験の様子

耐震管は管どうしをつなぐ部分(継手)の仕組みにより、地震によって地盤が変動しても、管どうしが外れにくくなっています。写真からは、クレーンにより管路の中央を吊り上げられても、継手が外れて抜けることなく、柔軟に伸縮し、管路としての機能が損なわれていない様子がうかがえます。



地震に強い水道を目指します

水道管の更新・耐震化を推進

水道は私たちの暮らしに欠かせない重要なライフラインです。近年、相次いで起きた大きな地震では多数の世帯が断水し、給水再開までに数週間を要したと報告されています。

地震はいつどこで起こるかわかりません。もし大きな地震が起きて水道が止まってしまったら、飲み水はもろろんのこと、お風呂やトイレも使えなくなってしまうでしょう。

地震に強い水道づくりに「耐震化」は、私たちの暮らしを守るうえで必要です。

市では、水道管の更新に併せ、耐震化を進めています。

江別市の水道管

■歴史と普及率

江別市の水道は、昭和31年に給水を開始し、その後、市街地の拡大による急激な人口増加においても、水道水を安定供給するため継続的に拡張を行い、水道管などの整備を行ってきました。

平成22年度末の水道普及率は、人口比率で99・8%となっています。

■水道管の延長

水道管は市内に網目状に埋まっていますが、その総延長は現在約906キロメートル

であり、これは江別から東京までの直線距離を超えるほどの長さです。

水道管の更新

■老朽化した管の増加

江別市では、特に昭和40年代から50年代にかけて、水の需要が一層増加し、これに対応するためたくさんの水道管を新設しました。これら水道管は年数が経過し、一部には老朽化が見られるなど、これから順次更新を必要とする時期を迎えます。

将来にわたって皆さんに安全で安心な水道水を安定して

■更新の効果

お届けしていくためには、計画的な水道管の更新が欠かせません。

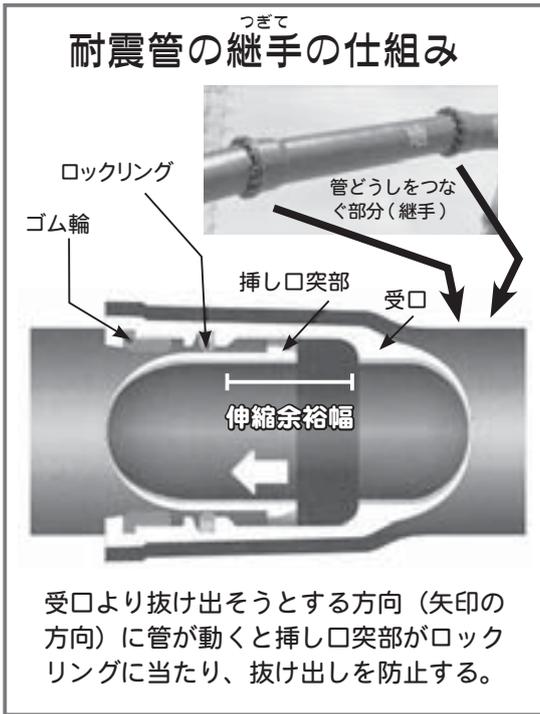
市では、これまでも古くなった水道管を計画的に更新してきました。その結果、断



水道管更新(耐震化)工事の様子

第54回水道週間 6月1日(金)~7日(木)
さあ今日も水と元気が蛇口から

水道週間は、水道について国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善、水道事業のさらなる発展を目的に毎年実施されているものです。



■基幹管路
更新を迎える水道管の中には、基幹管路と呼ばれる大口径で大量の水道水を運ぶことのできる重要な水道管があります。これらを更新する際には、地震などの対策について、より一層の充実が必要とされることから、新たに計画を作成し、平成24年度から基幹管

路耐震化事業を始めます。**■更新に併せた耐震化**
水道管の耐震化には多額の費用がかかります。限られた財源の中で効率よく耐震化を進めるため、更新の機会を「地震に強い水道」に変えていく好機と考え、最新技術を導入した耐震性能に優れた水道管(耐震管)を全面的に採用し、更新に併せて「耐震化」を進めていきます。

水道管の耐震化

耐震管の特徴

構造

市では、今後も計画的に水道管の更新・耐震化を進めるため、市内各所において、水道工事を実施します。工事現場周辺の皆さんには、工事に伴う断水をお願い、交通規制、騒音、振動などで一時的にご迷惑をおかけすることもありますが、細心の注意を払い慎重に施工しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【詳細】 水道整備課計画係
☎ 385・1216

遠隔式水道メータ器の

配線誤接続点検の終了について

一部のご家庭での遠隔式水道メータ器の配線誤接続では、市民の方々に大変ご心配

をお掛けしました。

市では、誤接続した配線を速やかに修理させ、さらに昨年度中にメータ取替を実施した箇所のうち、同様の水道メータ器を使用した約600か所についても再点検を行いました。その結果、全ての調査箇所において、配線の誤接続が

無かった事を確認しました。

今後は受託者への指導強化、取替後の点検方法の改善などで再発の防止に努め、市民の皆様の信頼回復に努めてまいります。

【詳細】 水道部営業センター 給排水・検査担当 ☎ 385・4989

マンションなどの貯水槽水道の管理は



ビルやマンションなどで水道水をいったん受水槽に貯めたのち、利用者に給水する施設を「貯水槽水道」といいます。貯水槽水道には、有効容量が10立方メートルを越え100立方メートル未満の簡易専用水道と有効容量が10立方メートル以下の小規模貯水槽水道がありますが、貯水槽の維持・管理はその設置者

(所有者) または管理者自らが行うこととなっています。

簡易専用水道の管理

- ①水槽の清掃 (年一回行うこと)
- ②水質検査の実施 (蛇口から出る水の色、濁り、臭い、味、残留塩素の検査を年一回行うこと)
- ③水槽の点検 (水槽の破損や蓋の施錠ほか)

小規模貯水槽水道も同様の管理をお願いします。

【詳細】 水道部営業センター 給排水・検査担当 ☎ 385-4989

安定的な上下水道事業の運営に向けて

上水道は33億円、下水道は52・5億円

上下水道事業の平成24年度予算

平成24年度の上下水道事業は、江別市水道事業・下水道事業中期経営計画（計画期間・平成19年度～平成25年度）に基づいて、水道事業会計は32億9768万円、下水道事業会計は52億5237万円の予算で施設や水道管の整備更新などを行います。

各事業会計の主な事業は次のとおりです。

▼基幹管路耐震化事業／4200万円

災害に強いライフラインの構築を図るため、基幹管路の耐震化を進めます。

▼配水管整備事業／4億9796万円

水道水の安定供給を確保するため、配水管を計画的に更新・整備します。

▼配水施設整備事業／1億6055万円

平成25年度からの西野幌地区（未給水区域）への給水開始に向けた配水池築造工事などを実施します。

▼浄水施設整備事業／2349万円

水質管理を強化するため、TOC計（水中の汚れ具合を計る計器）を設置します。

下水道事業会計

▼雨水管路整備事業／2億8032万円

浸水対策として大麻地区の幹線整備などを実施します。

▼汚水管路整備事業／6億5364万円

食品関連産業立地に向けた西野幌地区汚水幹線整備などを実施します。

▼浄化センター施設改築更新事業／3億7940万円

機械棟受変電設備などの老朽化した設備を計画的に更新します。

▼ポンプ場施設改築更新事業／32600万円

緑町ポンプ場汚水ポンプ機械電気設備の更新などを実施

します。

▼管路施設改築更新事業／5900万円

管路状態を把握するための

平成24年度 洗管業務

ことしは元江別地区が中心

きれいな水道水をお使いいただくため、毎年、計画的に水道管内の大掃除を行っています。

水道水の赤水やにごり水の発生原因の一つは、「水道管の水あか」です。

この水あかを取り除くのが洗管作業です。

この水道管洗管作業は、8年周期で実施していて、今年度は次の地区で行います。

●対象地区

幸町、錦町、高砂町、向ヶ丘、元江別本町、弥生町、元町、牧場町の一部、元江別、見晴台、工業町、上江別・上江別

テレビカメラ調査などを実施します。

【詳細】 水道部総務課財務係

☎ 385・1214

※中期経営計画および平成24年度予算の詳細については、水道部ホームページ（<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/suidou/suidoutop.html>）で見ることが出来ます。



水道管洗管作業の様子

西町・上江別南町の一部、中央町の一部。

●作業期間と時間

6月上旬～7月中旬の午後11時～翌朝5時30分。なお、詳細は各ご家庭に配

水道水の値段は？

皆さんは水道料金を毎月いくら払っているかおわかりですか？
江別市の家事用の基本料金は8立方メートルまで1,050円となっています（下水道使用料と消費税を含んだ際の料金は、1,952円）。自動販売機の500ミリペットボトル飲料はおおむね140円ですが、江別市の水道料金を500ミリで換算すると、約0.06円です。
水道水はペットボトルの容器代を無視したとしても、同じ140円で約2,300倍（約1,150倍）使用することができます。飲用の他に、食事、洗濯、お風呂など生きていくうえで欠かせない貴重な水の値段を考えてみてはいかがでしょうか。



【詳細】 水道整備課維持管理係 ☎ 383・2439